

活動報告・地球さんぽ

実施日	2026年1月25日(日)10:00~12:00			天気	晴れ			
テーマ	春を待つ森		参加者	A班 6人 年間会員9人、ガイド9人(受付含む)				
ルート	一般・年会員 気温	公園→プリンスホテル植栽→バス転回場→車道→ひこばえ入口→灯台 5°C						
観察物	ナンテン、ヒヨドリジョウゴ、ビナンカズラ、クサギ、タラノキ、モチノキ ハゼノキ、ムクノキ、ティカカズラ 冬芽、葉痕、落ち葉めぐり(コッコミケス属)							
感想	寒波による積雪のため、参加をあきらめた方もいらっしゃったようです。始まりのラジオ体操、イチニイと声かけでやり始めましたがなかなかうまく調子が合わなくて…参加者で笑いあい和やかな出発です。通い慣れたさんぽ道ですが、今日のお楽しみは冬芽と可愛い葉痕です。冬になって植物の葉が落ちると、養分や水分の通り道(維管束)の痕が残ります。それが、目や口に見え、人や動物の顔に見えることがあります。「葉痕がこんなに可愛いとは知らなかった。」とゲストさんは大喜びでした。「落ち葉めぐり」では、今回は落ち葉を分解する物は何でしょう?ということで、落ち葉の上の「菌類」の観察をしました。葉っぱの上の陣取り合戦、皆さん直ぐに見つけられていきました。また、こんな時期にジョロウグモがいて驚きました。厳しい寒さの中でも楽しい観察ができました。							



体操をして出発



クズの葉痕



トベラの葉痕



イヌビワの冬芽



タラノキの首飾り(葉痕)



タブノキの冬芽



ヤブツバキの群落



落ち葉の上の陣取り合戦